

普照院

ジャカランダの咲く寺



第 15 号

【普照院の歴史】

- ・貞治 4 年 (1365) 一代の名僧 時宗国阿上人によって、薬仙寺境内に建立される
- ・明治 26 年 (1893) 時宗慈光寺 (現・兵庫区神明町付近) と合併
- ・昭和 20 年 (1945) 神戸大空襲にて被災、薬仙寺と共に本堂・仏像等を焼失
- ・昭和 34 年 (1954) 神戸市長田区にて移転・復興
- ・平成 7 年 (1995) 阪神淡路大震災にて、本堂・庫裡全壊
- ・平成 22 年 (2010) 元祖地へ移転・復興、現在に至る

普照院のご神木：ジャカランダ

毎年初夏の頃 (6 月中旬ごろ)、紫色の花が枝の先端部に咲きます。ただ、たくさん咲く年や全く咲かない年、秋に二度咲きがあったりと気分屋の樹木です。(左表紙写真)
このお寺が移転 (平成 21 年) してきた際に植えたのですが、仏教的にはなにも由緒等はありません。ただ私が若い頃に暮らしたオーストラリアで初めて見た時に感動したこの花を、日本でも見ることが出来たらな、という理由だけで選定しました。
◆海外では、このジャカランダの種子を身に付けていると願い事が叶うと言われています。

普照院の宗派・時宗について

時宗という宗派は皆さんあまり聞きなれないと思いますが、日本 13 宗派の一つで、鎌倉時代後期に活躍された『一遍上人』が開かれた宗派です。

〔時宗の教義〕

- 1、「南無阿弥陀仏」とお唱えする、只今のお念佛が一番大事なことです。
 - 2、家業に努め、励み、睦み合って只今の一瞬が充たされるなら、人の世は正しく生かされて、明るさを増し、皆俱に健やかに長寿を保つことになります。
- 遊行：「一所に留まることなく、旅をしながら布教活動を行うこと」を、生涯に渡りお続けになった一遍上人は、その最期 (行年 51 才) をこの普照院からわずか 100 メートルほど北側にある「真光寺」で迎えられ、今もこの神戸の地で皆様を見守っておられます。

〈宗教法人 時宗 普照院〉

TEL 078-671-1787

〒652-0853

神戸市兵庫区今出在家町 4-1-29

HP <http://fusyoin.com/>

✉ fusyoin-2006@yahoo.co.jp



普 照 院

検索



普照院

樽地蔵尊をお祀りする寺



〔普照院の樽地蔵〕

当寺院の本尊様と共に本堂で大切にお祀りされている「樽地蔵」様です。このお地蔵様は、酒樽の上に祀られています。

昔、今の明石市近辺にお酒の大好きな「彦兵衛」さんという方がおりました。彼はとても真面目な人だったのですが、間違ってお殿様に成敗されてしまいました。後にそれを知ったお殿様が反省し、彦兵衛さんの供養のため、このお地蔵様を祀られたそうです。

ご利益) 学業成就、無病息災、災難厄除
商売繁盛 など



Instagram
小田義宗

このお寺の住職はこんな人・・・

昭和45年明石市生まれ。大学卒業後、北海道ニセコへ渡る。その後、オーストラリアへ渡航し、ゴールドコーストにて生活。帰国後、サラリーマンを経て、35才の時に僧侶になるために時宗総本山にて修行。平成18年に住職着任し、現在に至る。



お寺のQ&A

Q お寺では何をしているのですか？
Ⓐ 普段は、檀家さんのご先祖様のお供養などをしています。

Q 突然お寺に行っても良いのですか？
Ⓐ どうぞ、ご遠慮なく来てください。特に毎月1日の午前11時からは、どなたでも参加できる法要(月参法要会)を行っていますので、来やすいのではないかと思います。

Q 宗派やお経のことは何も知らないのですが、お寺にお参りしても大丈夫？
Ⓐ 最初はそれらのことは誰も知りません。仏教は自分自身をよく知るための教えです。宗派やお経は、それを手助けしてくれるものですから最初はそれで大丈夫ですよ。

編集後記) 今回より表側の「表紙の言葉」を「お寺の歴史」に変更し、少しでもこの普照院通信の更新頻度を上げていこうと思います。ところで最近、私もこのような文章を作成する際の最終校正をAIに任せようになりました。ただ、まだその全てをAIに任せることはできませんが、このAIは私たち人間の情報を日々蓄積し、今もなお成長しているそうです。ということは、このスピードだと近い将来、必ず私たちの知識を追い越す時がやってくるのでしょうか。いや、もうすでに追い抜かれているのかもしれません…

合掌 令和7年4月29日作成

*ご意見・ご質問等あれば、玄関前のポストにお願いします。
また、これまでの普照院通信はHPより見ることができます。

発行: 普照院 小田義宗